クメンた

で一緒に赤ちゃんのことを考えてあげて るだけでも立派なイクメンです」「夫婦

ください」といった言葉に、パパやママた



パパと一緒の楽しい時間。

かしたりして、楽しい3分を過ごした。 わったり、リズムに乗って一緒に身体を動 んと接しながら、遊ぶときの注意点を教 ガ教室でリフレッシュ。パパたちは赤ちゃ 講話が終わると、ママたちは別室のヨ

覚えられて楽しかった-赤ちゃんとの遊び方を

ます」と笑った。

たので、家でもうまくあやしたいと思い 緒に楽しく過ごせたし、遊び方も覚え パとしてせつなさを感じます。今日は

ちゃんと一緒に参加。 櫻井健太さんは、 、7カ月になる赤

メン講座―パパと楽しく赤ちゃん体

ブ内の春日部市保健センターで「イク

平成26年6月29日、ふれあいキュー

操」が開催された。

3カ月から10カ月の赤ちゃんとパパ

「普段は仕事でなかなか子どもと接

双子)が参加した。ママも一緒に来てい 22組(パパ22人、子ども23人うち1組は

る親子も多数いた。

最初は助産師さんの講話。「赤 ちゃんの育児に関わること だけがイクメンではない。赤 ちゃんやお母さんに思いやり のある言葉をかけてあげ

助産師さんからあやすときの注意を伝授。

した岩澤秀憲さんは、 やはり7カ月になる赤ちゃんと参加 「育児はどうしても女性が主体にな

的に参加していきたいです」と語った。 ど、どうすればいいのか、情報があまりな る。男性として育児に参加したいけれ は非常に楽しいので、今後も育児に積極 なりました。子どもの成長を実感するの い。今日はそういう意味ですごく勉強に 講座終了後、赤ちゃんたちは、パパに



赤ちゃんと一緒に体操をするパパたち。パパ同 士のコミュニケーションも生まれた。



「ママに楽をさせるためにも少しでも赤ちゃんと の遊び方を学びたい」と頑張るパパたち。



ちは大きくうなずいていた。

ことがある。そ 瞬間に泣きやむ きやまず、ママ があやしても泣 い。ときどき僕 する時間がな に抱っこされた

んなときは、パ

